

各奨励賞資格条件リスト

種類	行動経済学会奨励賞	行動経済学会ポスター報告奨励賞 (一般部門)	行動経済学会ポスター報告奨励賞 (学部生部門)
対象	2019年11月9日の時点で40歳以下の一般口頭報告者	2019年11月9日の時点で40歳以下のポスターセッション報告者 (共著者以外が代理で報告する場合は対象外とする)	2019年11月9日の時点で40歳以下且つ、学部生のポスターセッション報告者 (共著者以外が代理で報告する場合は対象外とする)
必要要件	会員（または、受賞決定時に会員でなくとも、論文応募の段階で、受賞が内定した場合にはその年と次年の会費が賞金から差し引かれることを前提に速やかに会員となる意思を表明している者）でありかつ報告論文予稿提出期限、フルペーパー提出期限が守られていること。	会員（または、受賞決定時に会員でなくとも、論文応募の段階で、受賞が内定した場合にはその年と次年の会費が賞金から差し引かれることを前提に速やかに会員となる意思を表明している者）でありかつ報告論文予稿提出期限が守られていること。	会員（または、受賞決定時に会員でなくとも、論文応募の段階で、受賞が内定した場合にはその年と次年の会費が賞金から差し引かれることを前提に速やかに会員となる意思を表明している者）でありかつ報告論文予稿提出期限が守られていること。
提出物	報告論文予稿、フルペーパー ※どちらも提出形式はPDFのみ	報告論文予稿 ※提出形式はPDFのみ	報告論文予稿 ※提出形式はPDFのみ
提出先	報告論文予稿：Web上で報告申込後に期日までに投稿 フルペーパー：TOで座長と討論者、CCでヘルプデスク宛に、期日までにメール添付で提出	報告論文予稿：Web上で報告申込後に期日までに投稿	報告論文予稿：Web上で報告申込後に期日までに投稿
選考方法	行動経済学会奨励賞選考委員会（プログラム委員および編集委員を中心に選出）において審査	行動経済学会ポスター報告奨励賞選考委員会（プログラム委員および編集委員を中心に選出）において審査	行動経済学会ポスター報告奨励賞選考委員会（プログラム委員および編集委員を中心に選出）において審査
受賞枠	2, 3 名を目安とし, 最大 5 名	2, 3 名を目安とし, 最大 5 名	学部生部門は1名を目安とし, 最大2名
表彰	賞状, 盾, 記念品を授与. 次回大会で表彰式を執り行う. 副賞：10万円	賞状を授与. 次回大会で表彰式を執り行う. 副賞：賞金3万円/1論文	賞状を授与. 原則として当該大会中に表彰式を執り行う. 副賞：賞金3万円/1論文
特典	受賞した次年度大会の懇親会ご招待		
目的	行動経済学研究の発展と若手研究者の育成・顕彰		
結果通知方法	会期後に受賞者本人に通知と、学会HP 上での公表.		原則として会期中の表彰式前に受賞者本人に通知。会期後に学会HPで公表.
その他 注意事項	<p>1) Web上での報告申込の際、奨励賞の資格あり・資格なしの選択欄がありますので、2019年11月9日の時点で40歳以下の場合、必ず「資格あり」を選択ください。 ※「資格なし」の場合、選考対象外となる可能性がございますので十分ご注意ください。</p> <p>2) 各種提出物の形式等が遵守されていない場合などには、再提出をご依頼する場合がございます。提出の際は十分にご確認ください。</p>		